

令和元年度 苫小牧市沼ノ端交流センター 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	運動イベント、雑貨イベント、乳幼児イベント、中高生タイム サマーアドベンチャー、ハロウィンイベント スポーツ選手トークショー、料理教室、年末子ども交流会 トピリカフェスティバル、絵本リサイクル 遠足イベント（春、秋）等		
利用実績	実績	目標	
	（目標に対する実績を記載） 61,954 人 ※交流センター、図書、北栄児童 センター合計人数（出張所除く）	（※利用者数の地域性があることから 目標は定めていない。）	
利用者満足度	利用者アンケート結果		
	満足	75.5%	やや不満 3.2%
	やや満足	20.9%	不満 0.2%
事業費(自主事業を除く総額)	収入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	55,836,000 円	55,836,000 円
	施設使用料	1,100,000 円	2,293,890 円
	合計	56,936,000 円	58,129,890 円
	支出		
	費目	予算	決算
	人件費	31,962,088 円	35,811,687 円
	需要費	14,467,005 円	14,371,670 円
	役務費	964,272 円	1,090,101 円
	委託費	8,411,472 円	6,243,002 円
その他	1,180,876 円	273,958 円	
合計	56,985,713 円	57,790,418 円	

	実績	計画																																
自主事業内容	<p>(事業内容、開催時期、参加人数等を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ鬼ごっこ講師研修会 (6月 9名) ・スポーツ鬼ごっこ大会 (7月以降毎月 計 230名) ・沼ノ端スタイル (7月 2,198名) ・ハッピーハロウィン仮装撮影会 (10月 48名) ・チャレラン (毎週月曜 43回開催 400名) ・中高生タイム (毎週火・金曜 89回開催 324名) ・遊ぼうシリーズ (毎週第1水曜 11回開催 80名) ・ほくえいシアター (毎月第1土曜 11回開催 157名) ・もぐもぐタイム (毎週土曜及び長期休日 71回開催 832名) ・チャレンジ (毎月第2水～金曜 11回開催 338名) ・小学生ジャンプ (毎月第2土曜 11回開催 113名) ・ほくえいクッキング (5・8・11・2月の月1土曜 4回開催 49名) ・人形劇ブックによる人形劇 (7月 1回開催 100名) ・年末子ども交流会 (12月 1回開催 36名) ・かるたで遊ぼう (1・2月の金曜 4回開催 31名) ・ドッチボールで遊ぼう (3月・長期休み 5回開催 152名) ・親子タイムころころ (毎月第2火曜 7回開催 42組) ・親子タイムよちよち (毎月第3火曜 8回開催 30組) ・親子タイムぐんぐん (毎月第4月曜 12回開催 58組) ・親子でハッピーダンス (毎月第1木曜 7回開催 67組) ・シルパニアで遊ぼう (毎月第4水曜 9回開催 42組) ・新一年生歓迎会 (4月 10名) ・公園遠足 (6月 21名) ・バス遠足 (10月 25名) ・ベビーヨガ (毎月1回 9回開催 94組) ・絵本リサイクル (毎週土曜) ・親子料理教室 (毎月1回 4回開催 6組) 	<p>(事業内容、開催時期、参加人数等を記載)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絵本リサイクル、チャレラン、中高生タイム、もぐもぐタイム</td> <td>毎週</td> </tr> <tr> <td>遊ぼうシリーズ、ほくえいシアターチャレンジ、小学生ジャンプ親子イベント、親子料理教室</td> <td>毎月</td> </tr> <tr> <td>新1年生歓迎会</td> <td>4月</td> </tr> <tr> <td>スポーツ鬼ごっこ講師研修会</td> <td>5月</td> </tr> <tr> <td>遠足(公園・バス)</td> <td>6、10月</td> </tr> <tr> <td>沼ノ端スタイル人形劇</td> <td>7月</td> </tr> <tr> <td>スポーツ鬼ごっこ</td> <td>7月以降毎月</td> </tr> <tr> <td>レバンガバスケットクリニック</td> <td>8月</td> </tr> <tr> <td>ハロウィン仮装撮影会</td> <td>10月</td> </tr> <tr> <td>年末子ども交流会</td> <td>12月</td> </tr> <tr> <td>かるたで遊ぼう</td> <td>1、2月</td> </tr> <tr> <td>スイートフェスタ</td> <td>2、3月</td> </tr> <tr> <td>ドッチボールで遊ぼう</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>ほくえいクッキング</td> <td>5,8,11,2月</td> </tr> <tr> <td>竹馬で遊ぼう</td> <td>不定期</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	時期	絵本リサイクル、チャレラン、中高生タイム、もぐもぐタイム	毎週	遊ぼうシリーズ、ほくえいシアターチャレンジ、小学生ジャンプ親子イベント、親子料理教室	毎月	新1年生歓迎会	4月	スポーツ鬼ごっこ講師研修会	5月	遠足(公園・バス)	6、10月	沼ノ端スタイル人形劇	7月	スポーツ鬼ごっこ	7月以降毎月	レバンガバスケットクリニック	8月	ハロウィン仮装撮影会	10月	年末子ども交流会	12月	かるたで遊ぼう	1、2月	スイートフェスタ	2、3月	ドッチボールで遊ぼう	3月	ほくえいクッキング	5,8,11,2月	竹馬で遊ぼう	不定期
	事業内容	時期																																
絵本リサイクル、チャレラン、中高生タイム、もぐもぐタイム	毎週																																	
遊ぼうシリーズ、ほくえいシアターチャレンジ、小学生ジャンプ親子イベント、親子料理教室	毎月																																	
新1年生歓迎会	4月																																	
スポーツ鬼ごっこ講師研修会	5月																																	
遠足(公園・バス)	6、10月																																	
沼ノ端スタイル人形劇	7月																																	
スポーツ鬼ごっこ	7月以降毎月																																	
レバンガバスケットクリニック	8月																																	
ハロウィン仮装撮影会	10月																																	
年末子ども交流会	12月																																	
かるたで遊ぼう	1、2月																																	
スイートフェスタ	2、3月																																	
ドッチボールで遊ぼう	3月																																	
ほくえいクッキング	5,8,11,2月																																	
竹馬で遊ぼう	不定期																																	
事業計画の内、未実施の事業	<ul style="list-style-type: none"> ・バレンタインデー手作りスイートフェスタ (2月予定) ・ホワイトデー手作りスイートフェスタ (3月予定) (未実施理由)：ほくえいクッキングと内容がかぶるため未実施 ・レバンガバスケットボールクリニック (8月予定) (未実施理由)：プロバスケットボールチームの「レバンガ北海道」に代わりプロバレーボールチームの「ヴォレアス北海道」を3月に呼ぶ予定だったが、コロナの影響により中止した ・竹馬で遊ぼう (未実施理由)：竹馬を自由時間に遊べるようにしたため 																																	

職員研修等の実施内容	実施	計画
	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯研修（10/24～25 18名） ●ノロウィルス研修（12/10 8名） ●ブラッシュアップ研修（2/1 4名） ●スキルアップ研修、安全衛生研修（2/1 4名） 	<ul style="list-style-type: none"> ●ブラッシュアップ研修（年一回） ●ノロウィルス研修（年一回） ●スキルアップ研修（年一回） ●安全衛生研修（年一回） ●責任者研修会及び連絡調整会議（年四回以上）
配置人員	実施	計画
	<ul style="list-style-type: none"> ●一般契約社員 13名 ●時給パート 9名 	<ul style="list-style-type: none"> ●一般契約社員 6名 ●時給パート 8名
指定管理者独自で行った工夫、取組等	<ul style="list-style-type: none"> ●職員による床清掃を日常から行うことにより、床の定期清掃の実施回数の減を図った。 	